

プレスリリース

SPACE LIFE ORIGIN が宇宙空間での ヒトの受胎・出産の可能性を発表

バイオテクノロジー企業が、2020 年までに宇宙空間でヒトの「生命の種」を保全し、2021 年までに胚の受胎を可能にし、2024 年までに宇宙空間でのヒトの誕生を実現可能にする。

2018 年 10 月 23 日、カリフォルニア州サンフランシスコ — SpaceLife Origin は、宇宙空間でのヒトの安全な生殖を可能にする最初の企業となるでしょう。同社創設者で CEO の Kees Mulder 氏は、Harvest Summit での基調プレゼンテーションで、宇宙空間で生まれる最初の新生児が 2024 年までに実現可能になるだろうと発表しました。これは、将来の世代を確保するため、地球以外の惑星の持続可能な植民地化に向けた、新時代を予感させる出来事です。「人類が多惑星種になることを望むなら、宇宙空間での生殖方法を開発する必要がある」と Mulder 氏は語りました。

SpaceLife Origin が 2020-2024 ミッションプログラムを発表

[SpaceLife Origin](#) が開発したミッションプログラムは、時間的に連続しており、前の各ミッションが次のミッションの成果を強化するものとなっています。こうして実証済みで安全な段階的手法と特許出願中の独自の技術が開発され、「地球以外の惑星での生命の持続を可能にする」という当社全体のビジョンが達成されることとなります。このミッションプログラムは、倫理、医療、技術、法律の専門家の助力を得て立ち上げられたものです。

SpaceLife Origin は、宇宙技術や医療分野の大手企業や大学と提携しています。

SpaceLife Origin 会社概要

SpaceLife Origin は、地球外での人の生命の持続を可能にする最初のバイオテクノロジー企業です。主な事業内容は、各種ミッションと特許出願中のバイオテクノロジー設備の研究、開発、収益化。SpaceLife Origin は、オランダを拠点とし、米国に代理店を展開しています。2019 年以降には、さらに世界各地に事業所を展開していく予定となっています。会社に関する詳しい情報については、www.spacelifeorigin.com にアクセスしてください。

SpaceLife Origin は地球以外の惑星での生命持続を可能にする当社のミッションへの、投資家の皆さんの参加をお待ちしています。

投資家、メディア向け連絡先

創設者兼 CEO の個人 e-mail にご連絡ください。 kees.mulder@spacelifeorigin.com